

入学式に際して学校長から、新入学生への式辞

学校長式辞



満開の桜が咲き誇る、絢爛たる春の良き日、兵庫県立三木北高等学校に入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今日からこの広い体育館や運動場、音楽室や美術室、図書館など学校の全ての施設は皆さんが使うためにあります。たくさんの先生方や先輩達、同級生は同じ学校の仲間になりました。

今日手にしたこの環境をどのように生かし、自分の成長につなげていくかはこれからの皆さん自身にかかっています。全力で取り組めば取り組むほど学校は楽しくなります。考えているだけ、眺めているだけではだめです。行動することが全てであり、行動こそが才能です。三年後に、自分は全力で高校時代を過ごしたと言えるように力を尽くしてください。

これから始まる高校生活は、楽しいことがたくさんあります。しかし、自分の思い通りにいかなかったり、人間関係に悩んだりすることもあるだろうと思います。そんな時、皆さんは、自分に向かって、「私はなぜ生まれてきたのか、何のために生きているのか」と問いかけて悩むことがあるかもしれません。

しかしその答えは、決して見つからず、どんどん内へ内へと落ち込んでいくことになります。なぜなら、その問いは、間違っているからです。

何のために生きているのかと自分で自分に問いかけるのは間違いです。正しい問いは、「外の世界」が「あなた」に「何のために生きているのか」と問うていると考えることです。

問われたあなたは、外の世界に向かって、自分は何のために生きているかを答えなければなりません。空が、風が、花が、社会が、周りの世界が、あなたに尋ねます。「あなたは何のために生きているのか」と。あなたはそれに答えるために学び、自分にできることを探すのです。私はこれをするために生きていると胸を張って外の世界に答えられるように。

新入生の皆さん、これからの高校生活、自分を成長させるためにひたむきに学んでください。そうして、自分はこれをするために生きていると答えられるものにたどり着いてください。学校は皆さんがその答えを探す手伝いをします。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございます。これから学校は、保護者のみなさまと手を携えて、お子様の教育に取り組んで参りたいと存じます。教育活動、PTA活動へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、ご来賓の皆様、本日はお忙しい中、入学式にご臨席を賜り、誠にありがとうございました。今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



2019年4月8日
兵庫県立三木北高等学校

校長 吉田 尚美